

海外巡回健康相談ーインド (2017/11/5-14) チェンナイ・プネ・ムンバイ・ニューデリー

1) インド巡回健康相談を実施 (11/6-12)

今年度の第5回海外巡回健康相談は2度目となるインド。インドにおける日系企業の拠点数は約4,600。中国、米国に次いで第3位が続く。在留邦人数は9,000人を突破(外務省海外在留邦人数調査統計(H29年))。今年のインドは、昨年と逆まわりでチェンナイ、プネ、ムンバイ、ニューデリーと巡回し、それぞれの都市で小児科と歯科の相談会を実施。

合計264名の日本人家族が参加した。



インド巡回実績

都市	場所	スケジュール	医師	参加者数
チェンナイ (11/6, 7)	The Raintree, St. Marys Road	小児科相談会	元田先生	9
		歯科相談会	田中先生	34
プネ (11/9)	Royal Orchid Hotel	小児科相談会	元田先生	4
		歯科相談会	田中先生	13
ムンバイ (11/10)	ムンバイ日本人学校	小児科相談会	元田先生	15
		歯科相談会	田中先生	40
ニューデリー (11/11,12)	ニューデリー日本人学校	小児科相談会	元田先生	29
		歯科相談会	田中先生、原田先生	120

参加者合計 264名

2) チェンナイ (11/6, 7)

- ・今年のチェンナイ日本人会の相談会は、Raintree, St. Marys Road の会議室で行われた。
- ・実施にあたり、チェンナイ日本人会(三浦宏康 会長)の安全厚生委員会 倉林委員長ご夫妻に準備、運営と会場の手配にあたり多大なご協力をいただいた。
- ・実施当日は、相談会のあることを知らなかったお母さんもいて、ママ友ネットワークで急遽駆けつけた家族、急な発熱で飛び込みで相談に来た親子などがいた。
- ・11/6午前はチェンナイ補習授業校の吉川容司校長先生を訪ね、お話をうかがった。

[写真右上]
相談会場となった
Raintree, St. Marys Rd.
[写真右下]
お世話になった倉林秀起
安全厚生委員長とそのご
家族。
[写真下]倉林夫人と共に
受付をしてくださった
林さん(右から二番目)。



歯科相談会 田中先生①



歯科相談会 田中先生②



歯科相談会 田中先生③



小児科相談会 元田先生

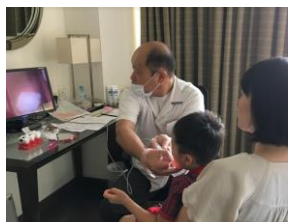


3) プネ (11/9)

- ・ムンバイの南170キロに位置するプネは人口約500万人(インド8位)、IT産業を中心にインドでもっとも目覚ましい発展を遂げており、「東のシリコンバレー」と呼ばれている。
- ・プネの小児科・歯科相談会はプネ日本人会(大山会長)が主催。会場は Royal Orchid Hotel の客室を使用。受付も待合室も隣接の客室を使用した。
- ・相談会の受入れ準備から会場手配、当日の受付まで担当くださったのは、プネ日本人会の志賀勝昭さんと、同じ会社に所属するアナガさん。



落ち着いたホテルの部屋、
子供はベッドで遊べます



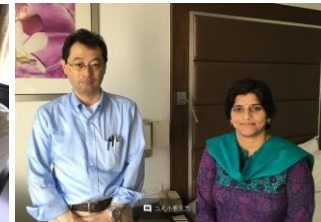
口内カメラも高精細度になりました



歯垢がピンクに光るブルーライ
イトも精度が向上してます



お母さんも妹もみんな
口内の状況を共有します



志賀さん(左)とアナガさん

4)ムンバイ (11/10)

- ・ムンバイの健康相談会は、ムンバイ日本人会(高原英樹 会長)の主催で行われた。
- ・相談会実施の準備、運営は日本人会の橋場理事と所属する企業(損保ジャパン日本興亜)の方々がみごとに取り仕切った。
- ・会場は去年ポワイに移転したムンバイ日本人学校(生徒数29名/校長 橋本匠司先生)の校舎。



当日の朝は高原会長(左から2人目)、橋場理事(右から4人目)、橋本校長先生(右から3人目)が激励に駆けつけてくださいました

5)ニューデリー (11/11, 12)

- ・ニューデリーの健康相談会を主催したのは、デリー日本人会(寺林孝嗣会長)。
- 担当下さったのは、厚生部の今本敬一さんと山下昌彦さん。
- ・会場はグルガオン地区の近郊にあるニューデリー日本人学校(生徒数271名/校長 岡林保幸先生)。
- ・11/13は在インド日本大使館 間宮規章医務官を表敬訪問し、インドの医療事情をヒアリング。



受付に協力いただいた皆さん
 左上:富山さん(左)、
 リチャード塩見さん
 右上:松本さん(左)、斉藤さん
 左下:鈴木さん(左)、山下夫人
 右下:今本夫人(左)、

6)医療巡回医師プロフィール

【元田玲奈 先生】

1996年 東京大学医学部医学科卒業
 東京大学医学部附属病院、千葉西総合病院、
 鹿児島県徳之島徳洲会病院
 Institute of Molecular and Cell Biology、虎の門病院 を経て
 現在 シンガポールの日系クリニック院長



【田中健一 先生】

東京医科歯科大学歯学部 卒業
 国際協力事業団(JICA)派遣専門家(ブラジル)
 北京天衛診療所 医療顧問
 西埼玉中央病院



【原田有理子 先生】

九州大学歯学部歯学科卒業
 九州大学病院 臨床研修センター 歯科研修医
 歯科医師



7)インド医療事情

相談会参加者へ、現地の医療事情についてアンケートを実施。

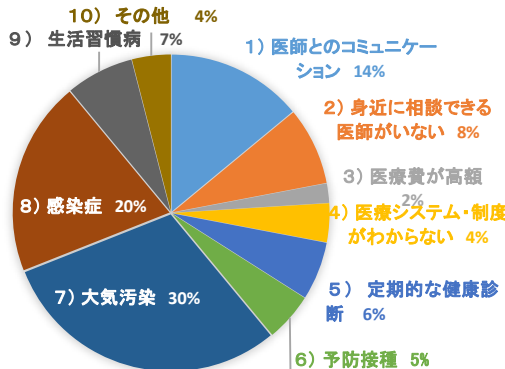
- ・インド(ニューデリー、チェンナイ、ムンバイ、プネ)において90%が医療に不安あり。
- ・不安のある人の不安要因;
 ①大気汚染(30%)、②感染症(20%)
 ③医師とのコミュニケーション(14%)。

海外医療事情調査の詳細はJOMFホームページの会員専用ページ参照

昨年に引続き今年度も東京医科歯科大学歯学部と協力し、「海外に在住する日本人小児の口腔保健および生活習慣に関する調査」を実施している。

海外生活で不安に感じること<インド>

回答者数106名(複数回答あり)



JOMFの医療支援活動

JOMFは、海外に在留している日本人を医療面でサポートするために1984年に創立され、現在は海外で2か所に日本人常駐医師を派遣している。また、それを補完するものとして、2001年から専門科目の日本人医師を派遣して、海外巡回健康相談を行っている。国内では、海外在留邦人からの電話・メール・掲示板による医療相談を受けたり、会員企業や産業医をサポートする講演会、セミナー等を開催している。

JOMFの事業内容-海外専門科目医療相談:
<http://www.jomf.or.jp/about/jigyuu/special.htm>